

募集

静岡がんセンター公開講座 2018
「知ってなるほど！がん医療」

静岡がんセンターの医師らが、治療方法や予防、検診など、がんに関する最新情報を解説します。

時 右表の通り、毎回午後1時～3時40分

場 市民文化会館大ホール

用 件名に「静岡がんセンター公開講座」、下の

【基本事項】に加え、生年月日（西暦）、性別、職業（学校名）、FAX番号、メールアドレスを記入の上、☎410・8560（住所記入不要）5階 静岡新聞社東部総局業務部「静岡がんセンター公開講座」係（FAX 962・6752、✉to ubugyoumu@shizuokaonline.com）

※受付後、受講証を郵送します。市民文化会館窓口でも申し込み可。1回のみ受講も可

問 静岡新聞社・静岡放送東部総局業務部

☎ 962・6520

（土日祝日を除く午前9時～午後5時）

問 商工観光課 ☎ 983・2655

日程	内容、講師
6月9日(土)	▶人生百年時代の養生訓：山口建(総長) ▶がんと向き合うあなたを支えます～静岡がんセンターの患者家族支援：鶴田清子(副院長兼患者家族支援センター長) ▶がん免疫療法の新時代：秋山靖人(研究所 免疫治療研究部長)
7月7日(土)	▶前立腺がんの治療(手術・放射線・薬物療法の進歩)：庭川要(副院長兼泌尿器科部長) ▶乳がんの最新治療：西村誠一郎(乳腺外科部長)
8月18日(土)	▶最先端のロボット外科手術：寺島雅典(胃外科部長) ▶高齢者のがん医療：玉井直(名誉院長兼麻酔科部長)
9月8日(土)	▶大腸がんの最新外科治療：塩見明生(大腸外科部長) ▶血液がんの診断と治療：池田宇次(血液幹細胞移植科部長)
10月13日(土)	▶肺がんの最新治療：大出泰久(呼吸器外科部長) ▶卵巣がんの最新治療：平嶋泰之(婦人科部長)
11月10日(土)	▶肝・胆・膵がんの最新治療～膵がんを中心に～：上坂克彦(院長代理兼肝胆膵外科部長) ▶眠れてますか？：新里馨(腫瘍精神科部長) ▶がんのゲノム医療～遺伝解析技術の進歩がもたらす新たな医療～：浦上研一(研究所 診断技術開発研究部長)
12月15日(土)	▶最新の放射線治療：西村哲夫(副院長兼放射線・陽子線治療センター長) ▶がんの骨転移の話：高橋満(病院長)

情報

みどり（緑）で毎日の生活に潤いを
樹木、生け垣用の苗木の無料配布

～みどりの贈り物～出産などに記念樹の配布

出産、小学校入学、結婚、新築、住宅購入の記念に記念樹を配布しています。

時 3～7月の毎週水曜日午前10時～午後3時に配布

場 みどり育苗センター（初音台24・13）

用 ミシマザクラ・イチヨウ・キンモクセイ・シマトネリコ・オリーブなど9種類の中から1本選択

※水と緑の課、市民課、保健センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザで配布の引換券が必要です。

生け垣を作りませんか？苗木を無償配布

生け垣はまちに彩りと潤いを与え、騒音を和らげます。ブロック塀から変更すれば地震対策にもなります。

時 6月下旬に配布予定

場 みどり育苗センター（初音台24・13）

用 アベリア・イヌマキ・ウバメガシ・キンメツグ・セ

イヨウイボタなど13種類から選択

用 市内自宅敷地内（道路・歩道に面している場所を含む隣接地との境）に配布後すぐに植栽できる人

配布本数 生け垣1mあたり3本以内

※配布は5mからで60本を限度

用 5月31日(木)までに申請書を水と緑の課

用 植栽場所によって配布できない場合があります。

※申請書提出後、現地確認を行います。

不要木バンクをご活用ください

市内の貴重な緑を保護・育成するために、改築などにより家庭で不要となった樹木の情報を欲しい人に提供するインターネットサービスです。

登録対象 市内の樹木※移植は受取者が行います

登録方法 水と緑の課へご連絡ください。現地調査をします。

問 水と緑の課 ☎ 983・2643



申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員

の氏名（ふりがな）、人数、年齢、⑤返信用あて名（往復はがきの場合）

安全・安心な 道路を目指して

平成 29 年度に整備した道路のうち、
主なものを紹介します。

国土木課 ☎ 983・2637



■写真は、旭ヶ丘幼稚園東側で実施した「側溝改良」
の一例です。側溝に蓋が付き、これまでよりも広
く、安全な道路になりました。

▶▶ 舗装改良 ◀◀



三島南高等学校東側の市道大場 41 号線のひび割
れや凹凸が解消されました。

施工延長：140 m

▶▶ 道路改良 ◀◀



市道南町寿町線に歩車共存道を整備しました。歩
道部分に色を付け、車道との区別を明確にしました。

施工延長：185 m

▶▶ 側溝改良 ◀◀



三嶋大社東側の市道大社町 1 号線の側溝改良によ
り、雨天時に水があふれにくくなりました。

施工延長：55 m

▶▶ 橋梁修繕 ◀◀



老朽化が進んでいる橋梁の延命化を図るため、順
次修繕を実施しています。写真は中沢地橋です。

施工延長：20 m